

令和6年(2024年)度年間授業計画表					
学年	3年	学科	園芸福祉科	必選	選択
教科	農業	科目	草花	単位	3単位
使用教材	草花(実教出版)				
学習目標	温室(土耕・馴化)と圃場(花壇等)を学習の場として、一貫した草花栽培の実践と経営技術について学ぶ。また、地域の立地条件に適合した草花栽培に必要な基礎的・基本的な知識と技術を習得させるとともに、積極的に新たな技術を創造する能力と態度を育てる。				
単元と内容					
1 学期	◎草花とプロジェクト学習 ◎草花園芸の特徴と栽培技術 (品種改良と繁殖、育苗) ◎切り花、花壇苗、鉢物の栽培管理 ◎栽培環境の調節	○苗管理が適切に、意欲的にできたか。			
		○草花栽培の繁殖と育苗の重要性について理解できたか。			
		○切り花、花壇苗、鉢物の生産と品質について説明できるか。			
		○草花生産と育苗の基本的な知識が身についたか。			
2 学期	◎草花の栽培と環境管理 ◎切り花、鉢物等の管理 ◎切り花、鉢物の商品化 ◎草花の栽培、温室施設、花壇等整備	○温室、花壇、圃場等の草花栽培の学習に意欲的に取り組んだか。			
		○栽培の基本的な知識・技術が理解できたか。			
		○栽培管理、収穫・調整の仕方、商品化等の説明できるか。			
3 学期	これからの草花園芸 ◎草花生産の経営的特徴 ◎施設管理・整備	○基本的な知識・技術を理解できたか。			
		○温室、花壇、圃場等の草花栽培の学習に意欲的に取り組んだか。			
評 価					
評価の観点		評価の趣旨			
I	知識・技能	草花園芸の経営について、体系的に理解する。 生産性と品質の向上を図るために、栽培技術の習得に努める。			
II	思考・判断・表現	生産と経営に関する課題について意見を述べ、改善策を指導者と共に話し合うことで深めている。			
III	主体的に学習に取り組む態度	生産技術と経営について関心を持ち、経営を発展させるために品質の向上へ取り組むことができる。			
評価 方法	観点 I	観点 II	観点 III	年間時数	
	記述の確認(ノート) 定期考査 口頭試問による確認(実技 試験)	行動の記録 (改善点を見出す意見を評価)	行動の観察 記述の点検	予定	
				60 時間	
				実施	
置賜農業 育てる能力		①健康 ②自己肯定感 ③忍耐力 ④主体性 ⑤生命 ⑥他者理解 ⑦協調性 ⑧誠実 ⑨生きる力 ⑩知識技能 ⑪地域づくり ⑫実践奉仕 ⑬社会貢献			